

令和3年7月31日掲載

熊本日日新聞 読者の広場「若者コーナー」

2年 中山 菜々美（なかやま ななみ）さん

タイトル：「下を向かずに努力続けたい」

私が通う稜南中学校で「トップアスリート講演会」がありました。講師は、現在車いす陸上でパリのパラリンピック出場を目指している中尾有沙さんでした。

私は、中尾さんの「夢への挑戦」の講演を聴いて、夢を諦めないということはとても大切だなと思いました。中尾さんが車いす生活になる前、陸上競技の三段跳びで日本一になったことも、夢を諦めず努力をたくさん積み重ねてきたからだと思いました。

私は今、部活動を頑張っていますが、中尾さんと違って前向きに考えることができず、怒られて泣いている時がありました。でも、きつい練習をみんなと一生懸命頑張っていたら、できなかったことも少しずつできるようになり、成長することができたと思います。

だから、私は、中尾さんの話を聴いた時に、努力することの大切さを改めて知ることができました。私も中尾さんのようにどんなことがあっても下を向かずに努力を続けようと思います。

また、事故に遭い、思うように動かなくなってしまった体になった現実を受け止めた中尾さんは本当にすごいなと思い、尊敬しました。講演の途中で出てきた「失ったものを数えるな」という言葉は、とてもカッコいいなと思いました。

これから私にもいろいろなことがあると思いますが、中尾さんのように素晴らしい人を目指し、頑張っていきたいと思います。